

SABAKIトーナメント 組手試合規定 2025.2

【参加条件】

1. 芦原会館の現会員で、大会に出場できる健康な身体であること。
2. ルールを理解し、指定された防具を不足なく着用、大会申込用紙に捺印すること。
3. 判定への抗議は一切受け付けない。
4. 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。

【カテゴリー】

大会ごとに変更される。
カテゴリー成立は最低4名とし、満たない場合は統合できる範囲で、大会運営が側がカテゴリーを統合する。それでも満たない場合は総当り・ワンマッチの方法が取られる。

【試合内容】

	試合時間			組 手			
	本戦	延長	再延長	上段膝	一本	技有	サバキ (技有・有効)
		予選・準決	三決・決勝		4点	2点	2点・1点
幼児 小学生	1分 30秒	1分	1分	×	打撃により一瞬でもダウン	①上段にクリーンヒット ②一時的に動きが止まる ③一時的に戦意喪失	相手をサバキ、制圧しトドメを入れた場合は技有
中学生	2分	2分	2分	×	3秒以上の戦意喪失	④下段蹴りで足をひきずる ⑤腹部のダメージで体がくの字になる ⑥防戦一方になり反撃しない状態が続く	
高校生	男子3分 女子2分	2分	2分	×	合計4点獲得		
一般女子 35歳未満	2分	2分	2分	○	打撃で3秒以上のダウン		相手をサバキ、トドメを入れた場合は有効
一般男子 35歳未満	3分	2分	2分	○	3秒以上の戦意喪失	①上段にクリーンヒットしダメージがある (ふらつく) ②～⑥はジュニアと共通	
シニア 45未満・45以上	2分	2分	2分	○	合計4点獲得		
一般男子 顔面有	3分	2分	2分	○			

【判定方法】

1. ポイント差がある場合は、試合内容に関わらず、ポイントの多い方が勝者
2. ポイントに差が無い場合は、ダメージ>有効打>攻撃数>積極性の順で判断する
・ダメージ=嫌がったり、声が出る ・有効打=ノーガードの箇所へ攻撃
・攻撃数=手数・足数 ・積極性=気合・前に出る

【失格】

1. 注意4になった場合
2. 反則で相手がドクターストップ
3. 試合時間に遅れた場合
4. 審判の指示に従わない場合
5. 試合開始から試合終了までの嘔吐
6. 既定の体重を越えていた場合

【ポイント】

1. 技によるポイント (上記参照)
2. 注意1 (0点)・注意2 (1点)・注意3 (2点)・注意4 (3点・失格)
3. 合計得点が4点で終了。ただし注意4は相手に3点入るが、相手の得点合計が4点なくともその時点で終了
4. 獲得した得点は、総当り戦の時の同勝数の時に判断材料となる

【反則】

1. 両側を掴んでからの攻撃 ※脚は片側でも両手掴み禁止
2. 前腕・肘・肩での攻撃
3. 各部位による回避行動のための押し ※サバキのための押しは有効
4. Jr.下腹部・一般 金的への攻撃、手技による顔面・のどへの攻撃、各関節への攻撃
5. 故意に場外へ出ること、審判が判断した技のかけ逃げ
6. 柔道のような相手を腰に乗せての投げ、裏投げ時の顔を押しさえての投げ
7. 一般男子・顔面有のカテゴリー以外は、倒された場合下から攻撃をしてはならない
8. 主審の「やめ」の合図後に意図的に攻撃をした場合
9. その他審判が反則とみなした場合 (武道に反した行動)

【掴みについて】

1. 身体を真中で分けて、両側を掴むと反則だが、片側を両手で掴むことは有効
2. **サバキに行く際の、両側両手掴みは一瞬 (ワンアクション) なら有効、その後必ずサバキにかからなくてはならない**
3. **裏投げ時の押さえる方の手は、添える程度なら中心を越えてよい。ただし中心を越えて道着を掴む場合や、投げが決まらなかった後にその手が残っている場合は反則とする**
3. 掴み・首を掛けてからの攻撃は、3秒・3回まで、その際頭部への蹴り技は1回
4. 掴みと同時に行った攻撃は0とする

【顔面有のルール】

1. 基本的にはSABAKIトーナメントのフルコンタクトルールが適応
2. 顔面のへの手技による攻撃は連続3回まで、その後は中段への突き、蹴り、ステップを行わなければならない
3. 掴んでからの攻撃は3回、その中で顔面への攻撃は突き・蹴りを1回ずつ可能

【着衣】

1. 帯が解けないように、帯留またはテープで固定
2. ファールカップはズボンの内側着用
3. 男子のインナーやTシャツは禁止、女子は白・黒・派手でないものを着用
4. 入墨・タトゥーがある場合必ず隠す (その際のインナーは可とする)
5. 選手の髪型・ヘアバンド等の規定はないが、装飾品を付けてはならない

【セコンド・応援】

1. セコンドや周囲の応援は、相手選手に対する発言をしてはならない。
2. 武道の大会らしく、言葉遣いに気を付け、品位ある応援を行う。
3. セコンドの撮影は可とする
4. セコンドは選手同様、試合開始・終了時の挨拶を行う

【サポーター】

	ヘッドガード	拳	スネ	膝	ファールカップ	チェストガード	マウスピース
幼・小	○	○布	○	○3年以上	○	女子3年以上	×
中学生	○	○布	○	○	○	女子○	×
高校生	○	○グローブ	○	○	○	女子○	×
一般女子	×	×	○	×	○	○	○
一般男子	×	×	×	×	○	×	○
シニア	×	×	○	×	○	×	○
顔面有	○	○オープン	×	×	○	×	○